

今月の題字



熊野第三小学校 6年生
西田 夏実さん



三年 岩崎 柚香



熊野第三小学校 3年 岩崎 柚香

【評】「ぼくのすきなもの」を画用紙いっぱい描きました。たくさんのお虫たちがいて、とても楽しい絵に仕上がりました。

【評】「はね」の筆使いに気を付けて、形よく書けています。

町の人口と世帯数

平成22年10月30日

(前年同月比較)



熊野の自然 (255)

アラカシ

(ブナ科)



ころころと愛らしいドングリ(堅果)。動物だけでなく、昔は人にとっても重要な食料でした。アラカシなど渋みのあるものは、水にさらしたり煮沸したりして渋抜きをして食べました。堅果は晩秋に熟して落ちます。長さは1.5〜2cmです。殻斗と呼ばれるお椀のような部分は数段の輪状です。材は堅くて丈夫で、熊野町をはじめ広く「堅木」の名があります。「櫟」の字は「堅」と「木」を合わせて作られた和字です。材はつるはしや鋏の柄などの農具、金槌の柄や鉋などの工具、木刀、三味線の

柄、建築材、また薪炭材、生垣などにも利用されます。葉は互生で柄があり、上半部にだけ鋭い鋸歯が出ます。裏は灰白色で伏した毛があります。「粗櫟」の名は、葉が粗大なことから付いたと言われます。4〜5月、多数の鱗片に守られていた冬芽が一斉に動き出します。短期間に枝を伸ばし葉を開くと同時に花を咲かせます。蓄えていたエネルギーを一気に放出する様子を圧倒されます。雌雄同株で、雄花の穂は長さ5〜10cmで垂れ下がります。雌花は小さく枝先の葉腋に2〜3個つきます。高さ10〜20mの常緑樹で宮城県・石川県以西に分布県内では700m以下に広く生育します。町内で最も多く見られるカシの仲間です。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子

財団法人 熊野環境保健協会
環境啓発ポスター
コンクール

▽優秀賞受賞作品
第四小5年 松尾歩さん



▽奨励賞受賞作品
第四小6年 小林春華さん



(生活環境課)